

名 称	平成28年度 第2回函館市医療・介護連携多職種研修会
目 的	<p>広範な職種を対象とした研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館市医療・介護連携支援センターのアナウンス ・医療・介護の連携が困難な点の問題抽出と相互理解 ・研修会後の懇親会の開催
テ ー マ	「切れ目がある医療・介護連携に焦点をあてる」
内 容	<p>【テーマ】切れ目がある医療・介護連携に焦点をあてる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館市医療・介護連携支援センターの機能と役割を理解する ・医療・介護の現場で起こっている事例を通して、双方にとって難渋していることや負担となっている現状を認識し、切れ目のない医療・介護連携の推進に際して、『函館市医療・介護連携支援センター』が担う具体的な支援の内容をイメージする <p>【講 義】函館市医療・介護連携支援センターについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館市保健福祉部 医療・介護連携担当 ・函館市医療・介護連携支援センター職員 <p>【事例報告・グループワーク】 多職種それぞれの立場から事例の問題点や課題と考えられることをグループで検討し発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇〇病院 MSW ・介護〇〇施設 ケアマネージャー <p>≪ 想定事例 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・80代女性（認知症、誤嚥性肺炎） ・函館市在住、40代の長女と二人暮らし ・肺炎でA病院に入院していたが、急性期治療は終了しリハビリ目的でB病院へ転院することになった ・転院2か月後、B病院より介護施設（グループホーム）へ入所となる ・入所後まもなく薬が無くなるとのことで、A病院へスタッフと供に予約なしで外来受診した ・施設側としては、B病院退院時に今後は紹介元のA病院を受診するよう指示を受けたとのこと
参加対象	医療・介護関係従事者
参加人数	200～300名程度